

SSKP

船橋障害者自立生活センター

2012年8月

うねいがニュース

69

〒273-0005 船橋市本町2-4-4 花島ビル1F TEL: 047-432-4554 / FAX: 047-432-4565
URL: <http://www.cil-funabashi.org/> E-Mail: cil-funabashi@cil-funabashi.org

2012年度定期総会のご報告

ご報告が遅くなりましたが、2012年度の定期総会が去る6月17日に船橋中央公民館で開かれました。当日は代表の杉井の挨拶の後、センター理事の川島徳人さんを議長に選出して議事に入りました。

基本的には事務局の提案どおりにすべての議案が承認されましたが、議案書の不備については、6月30日の緊急理事会において追加承認を得たうえで、会員の皆様には修正済みのものを改めて送らせていただいたことをご報告致します。

また、今年度は、4月に改正施行された障害者自立支援法に基づいて新たに相談支援事業に参入することを目指しているため、定款の変更も原案通り承認されました。障害当事者の立場に立って、自立生活センターらしいケア・マネジメントが出来れば、と願っています。

他にも、秋口には、来年度から施行される障害者総合支援法にまつわる講演会なども予定しています。ピア・カウンセリング等の行事も含めて、多くの皆様のご参加をお願いいたします。

厳しい情勢が続きますが、引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

代表のぼやき

～「障害者総合支援法」と家探しの旅～



消費税の増税の問題で国会が混乱している最中に、混乱に紛れるような形で「障害者総合支援法」が成立してしまいました。障害当事者の代表も入って「制度改革推進会議」なる勇ましい名前の委員会が設置され、会議を重ねて作り上げられたはずの「骨格提言」は見事なまでに骨抜きにされ、何のための新法か、よくわからない内容になっているようです。それでも、好むと好まざるとにかかわらず、来年の4月からは、今の自立支援法に代わって福祉サービスのほとんどはこの法律に基づいて実施されることになります。

私事ばかりで恐縮ですが、前にも書いたように、一年前から住んでいる今の家は、県が民間のマンションを借り上げて、それに家賃の一部を補助して一般の県民に貸し出す形式になっています。昨年、結婚するにあたって、何とか市営や県営などの公営住宅に住むことができるように願って、いろいろな関係機関に問い合わせをしたり、募集に応募したりしました。しかし、結局はすべて空振りに終わってしまいました。そして、公営に準ずる制度として今の住まいにたどり着いたわけです。それも、同じ制度の建物の中では設備や立地条件などの点でベストと思われた建物があったのですが、車いすでの入居に必要な最低限の改造にオーナーの理解が得られず、次善の策として現在の建物に住むことになったわけですが、そこも県からオーナーへの返還の時期が近づき、今も家探しの旅が続いているのです。特に民間の場合は、車いすで住むことに対してオーナーの理解を得ることが簡単でないことを実感させられる日々が続いています。

・・・というような問題に「障害者総合支援法」はあまり有効とは思えません。やはり「差別禁止法」を作って、土台から制度設計をやり直すことが必要だ、というはなしになるわけですが、それもどこまで進んでいるのか、一向に先が見えません。

一連の動きをみていると、いい方向に進みながら元に戻されてしまっているという点で何となく「原発再稼働」の話に似ているような気がしてなりません。もしそうだとすれば、運動をする私たちも、脱原発の運動に倣うような継続的で粘り強い動きが必要なのもかもしれません。

2012年度 船橋障害者自立生活センター主催 ピア・カウンセリング長期講座のご案内

猛暑の毎日が続きますが、如何お過ごしでしょうか。

さて、今年も船橋障害者自立生活センターの主催により、下記の日程で「ピア・カウンセリング長期講座」を行うこととなりました。

ピア・カウンセリングは、病院でするカウンセリングとは違い、お互いが対等の時間を持ち合い、話す人、聞く人となって行われるものです。話をしたあとは心のもやもやがスッキリしました。聞いた後はなるほどと思わされました。障害を持つ者同士、悩み、気持ちを分かち合い、互いに話を聞きあう事を進めます。色々な人と知り合い、学びあう場にもなります。私って、こんなにうまくやってきたのね。素敵なのを持っていたわ。世界で一人だけのパワフルな自分を発見できるはず。たった一度の人生だから、今の気持ちを吐き出して、スッキリした気分で自分をとらえ直し、新しい自分を発見してみませんか。週一度通うのは精神的にも肉体的にも自分をコントロールするいいチャンスです。社会に向けてのチャレンジです。障害を持つ仲間同士が互いに助け合って、自己信頼を取り戻していくことを目的とします。障害を持っている人ならどなたでもかまいません。私達と一緒にピア・カウンセリングの良さ、大切さを体験しましょう。

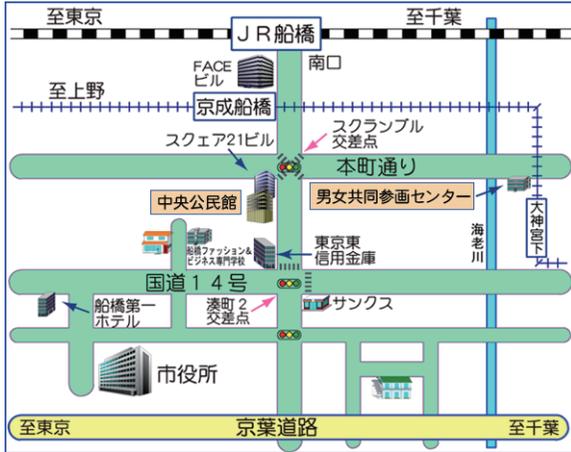
開催要綱

- ☆日 時：9月6日（木）～11月29日（木）（全13回）
初回のみ13:00より受付開始 16:30終了
2回以降13:30～16:30
- ☆会 場：船橋市中央公民館または男女共同参画センター
*会場の変更がある場合は、お知らせします。
- ☆定 員：10名（応募多数の場合は、選考させていただきます）
- ☆参加費：無料
- ☆参加資格：障害を持っている方で、ピア・カウンセリング集中講座を受講した経験のある方
- ☆締め切り：2012年8月27日（月）
- ☆主 催：NPO法人船橋障害者自立生活センター

プログラム

回	月日	テーマ	会場
第1回	9月6日（木）	ピア・カウンセリングとは ピア・カウンセリングと自立生活センター （ピア・カウンセリングのことを知ろう）	中央公民館 第2集会室
第2回	9月13日（木）	人間の本質・感情の解放 （人間ってもともといいもんだよね）	男女共同参画センター 研修室
第3回	9月20日（木）	信頼すること （自分自身を認め信頼するためのワーク）	男女共同参画センター 研修室
第4回	9月28日（金）	障害について （自分の障害っていったい何だろう）	男女共同参画センター 第1会議室
第5回	10月4日（木）	パターンとコントラディクト （一度嫌な思いをするとまたなるような気がする）	中央公民館 第9集会室
第6回	10月11日（木）	サポートを得ること・あげること （あなたも誰かを助けることができるんだよ）	未定
第7回	10月18日（木）	カウンセラーであること・アプリケーション （仲間だったらカウンセリングもできるさ）	中央公民館 第1集会室
第8回	10月24日（水）	力について （みんな誰も生きていく力があるんだよね）	中央公民館 第2集会室
第9回	11月1日（木）	抑圧 （知らないうちに抑えられている？）	未定
第10回	11月8日（木）	リーダーシップ （障害者のリーダーシップが大事なんだよ）	未定
第11回	11月15日（木）	自己主張トレーニング （言いたいことが伝わらないとストレスたまるよね）	未定
第12回	11月22日（木）	私たちの権利 （知らないうちにやりたいことができなくなってるかも）	未定
第13回	11月29日（木）	自立生活プログラム （自立生活ってホントにできるんだよ）	未定

- ・ 講座の時間は全て午後1時30分から4時30分の予定です
- ・ 講座の日程は都合により変更する場合があります。ご了承下さい。



- 船橋市中央公民館
〒 273-0005 船橋市本町 2-2-5
TEL : 047-434-5551 FAX : 047-434-5554
交通
JR 船橋駅より徒歩約 7 分
京成船橋駅より徒歩約 5 分
- 船橋市男女共同参画センター
(旧船橋市女性センター)
〒 273-0003 船橋市宮本 2-1-4
TEL : 047-423-0757 FAX : 047-423-3007
交通
JR 船橋駅から徒歩約 12 分
京成大神宮下駅から徒歩約 5 分

WAVE のうごき

6 月

- | | |
|----------|-------------|
| 9 日 (土) | 理事会 |
| 12 日 (火) | 認定審査会 |
| 13 日 (水) | フェイス相談日 |
| 16 日 (土) | 障害福祉団体連絡協議会 |
| 17 日 (日) | 2012 年度定期総会 |
| 20 日 (水) | ピアカン集中講座 |
| 25 日 (月) | 障害児相談支援研修 |
| 26 日 (火) | 障害児相談支援研修 |
| 28 日 (木) | 運営委員会 |
| 30 日 (土) | 臨時理事会 |

7 月

- | | |
|----------|-------------|
| 5 日 (木) | 自立支援協議会 |
| 7 日 (土) | 地域福祉連絡会 |
| 9 日 (月) | 認定審査会全体会 |
| 10 日 (火) | 認定審査会 |
| 11 日 (水) | フェイス相談日 |
| 14 日 (土) | 障害福祉団体連絡協議会 |
| 18 日 (水) | 相談支援事業所連絡会 |

会費納入のお願い

今年度の会費をまだお支払いいただけていない方、同封の振込用紙をご利用の上、お早めにご納入下さいますようお願いいたします。

年会費は、正会員が 3,000 円、賛助会員が 5,000 円、団体が 10,000 円となっております。

同封の振替用紙について

この機関紙には全員の方に郵便振替用紙を同封させていただきました。これは会費、介助料、カンパなどを送っていただく際に、便利なように同封したものです。

なお、納入状況など、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

編集後記

毎週金曜、夜 9 時から E テレで放映している「バリバラ」が面白い。肩の力を抜いた障害者情報バラエティーで、最近では「作業所自慢大会」「ここが変だよ健常者」といったテーマで放送していました。「作業所自慢大会」では、作業所という内職的な単純作業というイメージとはほど遠いユニークな作業所が紹介されていました。また、「ここが変だよ健常者」では障害者が日常で遭遇しがちな健常者の「ちょっと困惑するような言動」「NG 的接し方」をコント仕立てで紹介していました。どちらのテーマも私たち自身の体験と重なっていて、「あるある」度が高い内容でした。

T 2

発行所 東京都世田谷区砧6-26-21
身体障害者定期刊行物協会
頒価 100円